

まちの「今」
をお届けします



高千帆中学校 2年 篠原祐貴くん
市青少年善行賞を受賞

12月21日、高千帆中学校2年の篠原祐貴くんが市青少年善行賞を受賞し、同校で表彰式を行いました。篠原くんは、11月28日午後6時ごろ、用水路（深さ130cm、水深20cm程度）に転落して動けなくなった女性を発見。声をかけると助けを求める声があったので、自らが用水路に入って女性の荷物を上げ、母親や、駆けつけた人たちと協力して、女性を用水路から救出しました。篠原くんは「突然のことでびっくりしたけど、すぐに救出しなくてはいけないという気持ちになった。女性が無事に救出されたので良かったし、ほっとしたのが素直な気持ち」と話してくれました。宮内教育長からは「他の青少年の模範となる勇気ある行動はたいへん立派。篠原くんが持つ強さと優しさをこれからも大切に育ててください」と労いの言葉がかけられました。今後も充実した中学生を送ってください。



オートレース選手会山陽支部
サポート寄附で市を支援

12月24日、山陽オートレース場で、(一社)全日本オートレース選手会山陽支部の吉松憲治支部長から、所属選手59人分140万円のサポート寄附(ふるさと納税)をいただきました。平成20年度から毎年寄附をいただき、今回で10回目。藤田市長は「毎年多額の寄附をありがとうございます」と感謝の言葉を述べました。



希望に満ちた一年のはじまり
松嶽山初日を迎える会

1月1日、本市で一番高い山(標高324m)の松嶽山展望台で初日を迎える会が行われ、たくさんの方が日の出の瞬間を待ちました。みなさんの願いが通じたのか、雲の中から太陽が現れると大きな歓声があがり、万歳三唱で新年を祝いました。平成30年(2018年)が、みなさんにとって良い1年となりますように。